

イノシシ出没にご注意ください

イノシシに遭遇しないためには

◇イノシシの方から逃げてもらいましょう

イノシシは本来、臆病でおとなしい動物です。人の話す声や物音を聞くと、ほとんどの場合、自分から逃げていきます。

カバンに鈴を付けたり、大勢で話をしながら歩く(小学生のみなさんは必ず集団登下校)などイノシシに人の存在を知らせる工夫が大切です。夜間外出するときは懐中電灯で知らせましょう。



※イメージ画像です

もしイノシシに遭遇したら

◇刺激してはいけません

大声を出す、犬をけしかける、物を投げる、棒を振り上げる、進路方向をふさぐなど、イノシシを興奮させる行動は絶対してはいけません。

◇落ち着いて、速やかに立ち去りましょう

イノシシを見かけたら落ち着いて、目をそらさず、背を向けず、ゆっくりと後ずさりしながら立ち去り、ブロック塀の裏や家の中など見えない所に隠れてください。傘があれば、傘を広げて隠れるのも方法です。イノシシを見かけても刺激せず興奮させないことが大切です。

犬を連れているときは危険です。犬と飼い主を敵と判断し、攻撃してくる可能性があるため、リードを手放して犬と分かれて避難してください。

子どものイノシシでも、近くに母イノシシがいる可能性があるため近づかないでください。

攻撃の危険を感じたら

◇急所を守る

イノシシに正面から突進されると、牙が当たりやすい太もも内側には太い血管があり、大変危険です。体をかがめ、足を閉じて防御の姿勢を！

◇できるだけ高いところに逃げましょう

イノシシは、時速45～50kmで走ることができ、人間が逃げることは不可能です。建物や車などに入ったり、物陰に身を隠す、高いところに登るなどして、安全を確保しましょう。

こんな時はイノシシが興奮しているので特に注意してください

- 毛を逆立てている
- 頭を振ったり鼻を鳴らしている
- 歯を鳴らしたり、地面をかいている



家の周りに近づけないために

◇やぶや草むらをなくしましょう

イノシシは、草むらややぶの中に隠れています。きちんと草刈りをして、見通しよくしておきましょう。

◇エサを与えてはいけません

◇エサ場をなくしましょう

ごみ置き場や家庭菜園はイノシシのエサ場になります。ごみは夜に出さないこと、家庭菜園は柵で囲むなど、地域全体でイノシシを寄せ付けない環境をつくりましょう。